

一九三五年五月ロンドン警視廳

管下の交通事故表

A B C 生

本表は阿部内務省道路課長が一九三五年陽春の一日ロンドン警視廳を訪問せられた折、當局の好意に依り指示されたものである。

交通機關の發達は實により近代文化の進歩に貢獻した然るに街路交通に於ては一方戰慄すべき交通事故の救済に悩まされ、之が防止の爲種々施設方策を講じてゐる現状である。

交通事故と事故發生車輛との關係、歩行死傷者年齢との關係、又は事故發生時間との關係及事故發生原因等の研究に付ては理論上既に説かれてゐる所であるが之を實證的に而も毎月詳細に本表の如き調査をなしてゐることは感嘆の外ない。理論を實證的に基礎付けてゐる點又ロンドン警視廳が如何に事故輕減に努力せるかを示す爲參考迄に掲載することとする。

一九三五年五月警視廳管下の交通事故

第一表 一九三五年五月と一九三四年五月に於ける事故數の比較

事故別	一九三五年五月		一九三四年五月		一九三五年五月に於る増減	
	件数	總件數に對する割合%	件数	總件數に對する割合%	件数	一九三四年五月に對する増減の割合%
死亡	八五	〇・七	一二四	一・〇	減 三九	減 三一・五
重傷	四九二	四・一	五六三	四・六	〃 七一	〃 一二・六
輕傷	三、八〇七	三一・七	四、二八二	三四・九	〃 四七五	〃 一一・一
肉體上の損傷なきもの (財産のみに對する損害)	七、六三九	六三・五	七、三一三	五九・五	減 三二六	増 四・五
總計	一二、〇二三	一〇〇・〇	一二、二八二	一〇〇・〇	減 二五九	減 二・一

第二表 一九三五年五月と一九三四年五月に於る死傷者數の比較

死傷者別	一九三五年五月		一九三四年五月		一九三五年五月に於る減少	
	人數	總死傷者に對する割合%	人數	總死傷者に對する割合%	人數	一九三四年五月に對する減少の割合%
死亡者	八八	一・八	一二六	二・二	減 三八	三〇・二
重傷者	五三一	一〇・八	六三一	一一・一	〃 一〇〇	一五・八
輕傷者	四、二九一	八七・四	四、九一二	八六・七	〃 六二一	一二・六
總計	四、九七〇	一〇〇・〇	五、六六九	一〇〇・〇	〃 七五九	一三・四

第三表 一九三五年五月に於る事故發生車輛別事故數

車輛別	事故數		事故別車輛間の割合	
	死亡	負傷	死亡	負傷
乗合自動車及乗合馬車	六	11011	三・一	四・七
其他	11011	3105	七・一	四・七
總計	11017	14116	一〇・二	九・四

車種	死傷者	車種別歩行者乗用者間の割合%	歩行者乗用者別車輛間の割合%				
	歩行者 乗用者 計	歩行者 乗用者 計	歩行者 乗用者 計				
電 車	四 九	四六	二四九	四・七	二・三	一九	二・一
自 動 自 轉 車	八 五七	二四	二七四	九・四	一三・三	三六	七・一
自 家 用 自 動 車	元 一、一九〇	三、五七五	四、六四	三・三	二七・七	四八・八	九・八
營業用乗用自動車	一 九	三	四三	一・一	二・一	四・四	三・五
輕量積トラツク	二 一	一、六三	二、〇八	三・九	一〇・九	三・一	七・四
重量積トラツク	一四 一七	五七	七四	一・五	二・七	七・五	五・八
馬 車	四 九	三〇八	四〇七	四・七	二・一	四〇	三・四
自 轉 車	六 一、四七	五〇	一、九九七	三・三	三四・三	六六	一六・六
總 計	五 四、九九	七、六九	三三、三	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇

第四表 事故發生車輛別歩行者乗用者の死傷者數

車 種	死 傷 者		車輛別歩行者乗用者間の割合%		歩行者乗用者別車輛間の割合%			
	歩行者	乗用者	歩行者	乗用者	歩行者	乗用者		
乗合自動車及乗合馬車	一三	一六〇	三・三	六〇・八	一〇〇・〇	五・三	五四	五・四
電 車	四	八	二・九	六四・三	一〇〇・〇	二・四	二八	二・六
自 動 自 轉 車	三六	四六	三・六	六七・四	一〇〇・〇	一一・六	一五・八	一四・一
自 家 用 自 動 車	六六	六八〇	一、三六	四九・八	一〇〇・〇	三五・四	三三・九	二七・八
營業用乗用自動車	五八	四	五・三	四一・四	一〇〇・〇	三・〇	一四	二・〇
輕量積トラツク	二九	二五	五・三	四二・七	一〇〇・〇	一四・九	七三	一〇・三
重量積トラツク	六	八	四・七	五三・三	一〇〇・〇	三・六	二八	三・一
馬 車	九	四	四・六	五三・四	一〇〇・〇	二・五	一八	二・一

自	轉	車	四四	一、二七	一、〇一	二五九	七四・一	一〇〇・〇	三・三	三九・九	三・六
總	計		一、四〇	二、九七〇	四、七九〇	三九・五	六〇・五	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇	一〇〇・〇

第五表 一九三五年五月中の死傷歩行者の年齢

歩行者の年齢	死傷歩行者數	總數に對する割合%
五 歲 未 滿	一六〇	八・二
五 歲 以 上	三九九	二〇・六
十 歲 以 上	一七〇	八・八
十五歲以上	七七	四・〇
二十歲以上	一九四	一〇・〇
三十歲以上	二三三	一二・〇
四十歲以上	一八五	九・五
五十歲以上	二三六	一二・二
六十歲以上	一六九	八・七
七十歲以上	一一七	六・〇
計	一、九四〇	一〇〇・〇

第六表 表面の原因

原因	死傷者數	總數に對する割合
自轉車以外の車輛の操縦者	一、五六七	三一・九
自轉車乗用者	一、〇二六	二〇・九
怠慢又は判斷の誤		一一三

說 苑

歩行者——怠慢又は判断の誤

馬 車 馬

車輛——機械の故障

車輛——他の缺陷

電車——軌道の故障

道路——缺陷ある

天 候

車道に於る妨害物

雑

計

第七表 表面の原因(歩行者側の原因のみ)

表面の原因	死傷者數
歩行者	
車道に走り込むこと	三六九
車に躓いて歩いたり走つたりすること	二七五
車道横斷——向ふ見ず	八五
——交通に不注意	二八五
——踏み外し及顛倒	一五
見廻はさずに車道に踏み入ること	二七五
不注意な乗物乗降	一八二
交通に於る躊躇狼狽	一三二

一、七四五

九〇

九二

一六六

六六

一七

一二

二三

一〇六

四、九一〇

一一四

三五・六

一・八

一・九

三・四

一・三

〇・三

〇・二

〇・五

二・二

一〇〇・〇

表面の原因	死傷者數
車道に突つ立つたり	三〇
車道を歩いたりすること——交通に不注意	四五
車道で遊ぶこと	四五
歩道から車道に落ちること	六
自殺、泥酔、病氣其他肉體上の缺陷	一九
車に掴まること	八
手荷車を押すこと、不十分な照明	一
上記以外の判断の誤又は怠慢	一八
計	一、七四五

第八表 一九三五年五月に於る事故發生時間

時間	月曜—金曜 (二十日間)	土曜 (四日間)	日曜 (四日間)
夜			
三時—一時	七五	一八	四二
午前			
一時—二時	三八	六	二三
二時—三時	二五	六	一三
三時—四時	二一	六	八
四時—五時	一六	六	三
五時—六時	一九	八	一
六時—七時	四五	一五	一
七時—八時	二二九	四〇	一
八時—九時	三六二	七三	六
九時—十時	三七四	八四	一三
十時—十一時	四一七	八六	三一
十一時—正午	五〇一	一六七	四三
正午—午後一時	六一六	一九四	八四
計	八一	八四	八一

時間	月曜—金曜 (二十日間)	土曜 (四日間)	日曜 (四日間)
午後			
一時—二時	四七八	一八三	六〇
二時—三時	四二一	一二五	六九
三時—四時	五四五	一四三	八四
四時—五時	五九〇	一〇五	八一
五時—六時	六五九	一一九	五一
六時—七時	六七九	七八	五〇
七時—八時	四七五	九六	六七
八時—九時	三五九	六八	六七
九時—十時	二九七	七一	七三
十時—十一時	二八九	七〇	七三
十一時—正午	二四三	七九	五一
正午—午後一時	七、七七三	一、八四六	一、〇八四